

課目名：美容実習 オールウェーブセッティング 課目コード：B145

単位名：美容科：ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・就職進学クラス

1 単位(30単位時間)

開講時期：1 学年(後期)

担当教員：大堀京子 前田輝美 上羽佑樹 濱中秀美 高橋功大 宮本隆行 五井恵 大下里奈
小林由佳 田中恵津子

●課目授業の目的と学生の達成目標：

頭の形を理解し作業ができる。各部の名称・技術の種類を覚える

●成績評価の方法：

審査基準別紙

●教材・ならびに教育方法：

オールウェーブ道具一式 見本ウィッグ作成

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等：

学年で手合わせ 2年生から指導授業取り入れ

●この課目の今後の展開

コンテスト参加(校内・外部)

●備考

回	時 限	授業内容・授業方法	実務経験 のある教員
1	2	準備(セッティング)・フルウェーブ(ウェーブの)出し方・リッジ Cカール(ウェーブの構成)国家試験に対応できる準備方法を身に 付ける 正確なウェーブの状態を作る。	
2	2	フィンガーウェーブ(上下左右のつなぎ) 正確な C カール・ウェーブの 方向	
3	2	フィンガーウェーブ(全体のバランス) ・ウェーブ幅によるバランスの取 り方	
4	2	フィンガーウェーブ(全体構成)、クロックノール(7 段目ピンカール) ピンカールの作り方 ピニングの方法	
5	2	スカルプチュアカール(1 段目ピンカール) ピンカールの作り方 ピンニングの方法	
6	2	ウェーブとピンカールのつなぎ	
7	2	リフトカール(4段目 1/3 ピンカール)・(5段目 1/3 ピンカール) 右巻き、左巻きウェーブとのつながり	
8~9	4	メーポールカール(6 段目 1/3 ピンカール)ピンカールの作り方。 ピンニング方法、ウェーブとカールのつなぎ	
10~ 12	6	オールウェーブ(7 段構成)全体のバランス、ウェーブの正確さ、ピンカ ールの状態を正確にする	
13~ 15	6	オールウェーブ時間計測、試験 時間内作業を目指す。オールウェー ブ 審査基準	

(試験規定)

ピンニング状態

- 1 ピンニングが1本になっているか
- 2 メイポールはクロスピンニングされているか
- 3 同一列で同方向にピンニングされているか

ピンカールの構成

- 1 カールスペースの広さ
- 2 リフトカールのループがスライス線よりループの直径の1/2以上落ちていないか
- 3 ステムがねじれたり、割れたりしていないか
- 4 ステムの方向が45度になっているか
- 5 リフトカールのステムが地肌から45度の角度で立ち上がっているか
- 6 ループの大きさがウェーブ幅の2/3になっているか
- 7 ループが浮いたり、壊れたり、毛先が出たりしていないか

フィンガーウェーブの構成

- 1 リッジが割れたり、流れたり、つまんでつくられていないか
- 2 ハーフウェーブが半円周になっているか
- 3 フィンガーウェーブに割れや重なりがないか
- 4 フィンガーウェーブとピンカールのつながりが割れていないか

全体のバランス

- 1 ウェーブ構成が左右いずれかで頭部の幅1/3になっているか
- 2 1段目から7段目までのハーフウェーブの幅のバランスが良いか
- 3 耳上部のフィンガーウェーブが耳にかぶっていないか
- 4 ウェーブ1段目のスカルプチュアカールの個数が4個以下、7個以上になっていないか

技術条件の適合状況

- 1 ノーパート7段構成になっているか
- 2 指定されたピンカールが指定数つくられているか
- 3 未完成部分がないか

処置状況

- 1 モデルウィッグの顔面拭き取りがされているか
- 2 シングルピン、ダブルピンがウィッグに残っていないか